

令和7年度第4回

国内における米空軍機からの降下訓練について

令和7年9月
防衛省

令和7年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

降下場所は、東富士演習場（静岡県）の使用を予定しています。この他、隊員を米空軍機に搭乗させるため米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。

実施期間

令和7年10月2日（木）に空挺降下訓練及び物料投下訓練の実施を予定しております。

訓練のポイント

- 全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和7年度に入って4回目の企画となる本訓練は、東富士演習場にて、空挺降下訓練及び物料投下訓練を行います。東富士演習場における本訓練の実績は、通算5回となります。（令和3年度第2回は、物料投下訓練は中止。令和5年度第2回及び第4回は、米空軍の事情により中止。令和6年度第6回は、物料投下訓練は中止。）
- 米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。
- 訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和7年度 第4回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期 間		令和7年10月2日（木）
訓 練 実 施 場 所		東富士演習場
参 加 規 模	陸 自	第1空挺団： 降下人員：約160名 支援人員：約30名 車両最大10両
	そ の 他	米空軍機：C-130J×最大4機
主 要 訓 練 項 目		陸自隊員による空挺降下訓練及び物料投下訓練

○ 米軍横田基地～東富士演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。

空挺降下訓練及び物料投下訓練



空挺降下訓練物料投下訓練